

令和5年度 介護労働懇談会の開催 三重支部 ～紀南地域介護労働懇談会～

・ 開催日時: 7月26日(水曜日) 13:30 ～ 15:30

テーマ・議題

- ① 人材確保
- ② 人材育成
- ③
- ④

主な参加機関

・紀南介護保険広域連合・熊野市・御浜町・熊野市社会福祉協議会・御浜町社会福祉協議会・紀宝町社会福祉協議会・ハローワーク熊野・介護労働安定センター三重支部



討議内容

○人材確保／人材育成

- ・初任者研修の受講費用を全額補助、実務者研修受講に奨学金制度を設立したが利用実績なし、初任者研修を実施するなど各機関が取り組みを行ったが、申し込みが少ない。
- ・HWより管内の情勢の説明を受け、介護職にかかる求職者は数名程度。
- ・A社協からは、介護事業が赤字であり、社協としての責務として事業を継続させているがギリギリの運営状況。
- ・B社協については、非常勤職員が減少傾向にあり、その補充ができていけないので、今後の事業運営に不安を持っている。
- ・この地域の状況として、参加機関は、人材確保に関しては万策が尽きた印象があり、今後、広域でこの問題に取り組む力が湧いてこない状態。

参加団体からのお知らせ・状況報告等

・当センターの事業を活用した提案

- ① 介護補助員講習を6年度事業で実施することは可能であり、5年度伊勢会場(定員15名⇒参加者23名)の実績を紹介し、潜在需要の掘り起こし策を提案する。
- ② また、第2弾として生活援助従事者研修の企画も投入することも検討の余地がある旨、説明。
- ③ 県の「みえ元気プラン」には、南部地域における介護分野での就業に関する記述がなく、また、関係するサイトへの積極的なエントリーなども長期的な周知方法のひとつとして提案。
- ④ HW熊野が開催している介護ディの拡大版として実施することも提案した。

事務局からのコメント

当センターとしても丁寧な説明と従来疎遠であった行政・社協との接点はできたので、個別に支援を充実させる方向で対応していくことが現段階でできるベストな関係作りであると懇談会のまとめとしての感想。
紀南地域の行政や介護事業所自らの当センターへのアプローチを期待することとした。